

財政公表

決算報告

平成18年度

市の予算は「一般会計」「特別会計」「公営企業会計」の3種類に振り分けられています。

● **一般会計** 市の運営の中心となる会計。

● **特別会計** 保険料や使用料などの、その事業内での独自の収入があるものに係る会計。

● **公営企業会計** 自治体が公共の利益を目的として経営する「企業」に係る会計。安城市では、水道事業が該当。

■ **一般会計は約42億の黒字決算**
平成18年度の市の収入(歳入)は573億7473万円。支出(歳出)は531億7316万円でした。差し引き約42億円の黒字決算です。

歳入は、市民税が、景気回復、定率減税の縮減により増収。市税全体による収入は、過去最高となる36億8770万円でした。

★歳出の主な用途

- ⑬ 道路や公園の建設・維持管理
- ⑭ 福祉、医療
- ⑮ 学校・幼稚園の管理運営、生涯学習
- ⑯ ごみの処理、健康増進
- ⑰ 総務・徴税・戸籍住民基本台帳・選挙の事務
- ⑱ 市債の返済や利子の支払い
- ⑲ 衣浦東部広域連合への負担金、消防団活動、防災
- ⑳ デンパークの管理・運営、農業の振興
- ㉑ 融資事業、観光、商工業振興



南部調理場の移転改築
(6億8791万円／教育費)



AED(自動体外式除細動器)購入
(2186万円／衛生費)



デンパーク・すべり台設置
(6149万円／農林水産費)



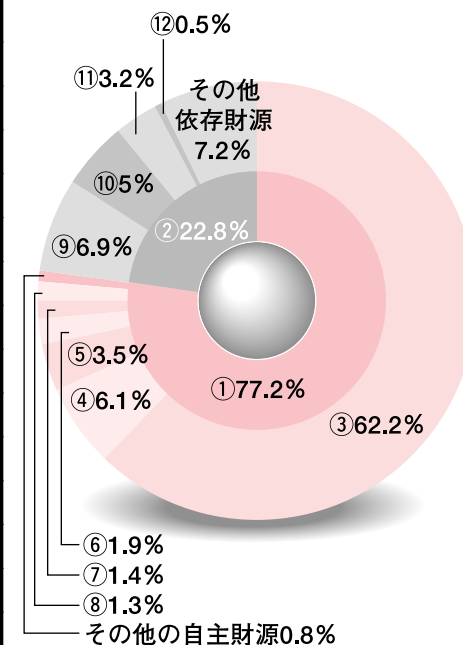
桜井小学校の移転改築
(6億4328万円／教育費)

歳出(531億7316万円)

⑬土木費	126億1483万円
⑭民生費	124億4985万円
⑮教育費	78億5862万円
⑯衛生費	62億5381万円
⑰総務費	61億6641万円
⑱公債費	35億8509万円
⑲消防費	17億2021万円
⑳農林水産業費	13億8784万円
㉑商工費	5億9754万円
その他	5億3896万円

歳入(573億7473万円)

①自主財源	③市税	個人	106億9682万円
		市民税	55億3190万円
		法人	162億2872万円
		計	158億9096万円
		固定資産税	35億6802万円
	④繰越金	その他	356億8770万円
		計	
		⑤諸収入	35億1313万円
		⑥使用料及び手数料	19億9928万円
		⑦分担金及び負担金	10億8736万円
②依存財源	⑧繰入金	8億0864万円	
	⑨国庫支出金	7億2234万円	
	⑩県支出金	4億6216万円	
	⑪地方消費税交付金	39億3367万円	
	⑫市債	28億5637万円	
	その他の自主財源	18億2237万円	
	⑬国庫等交付金	3億1870万円	
	⑭県交付金	41億6301万円	
	⑮地方消費税交付金		
	⑯市債		



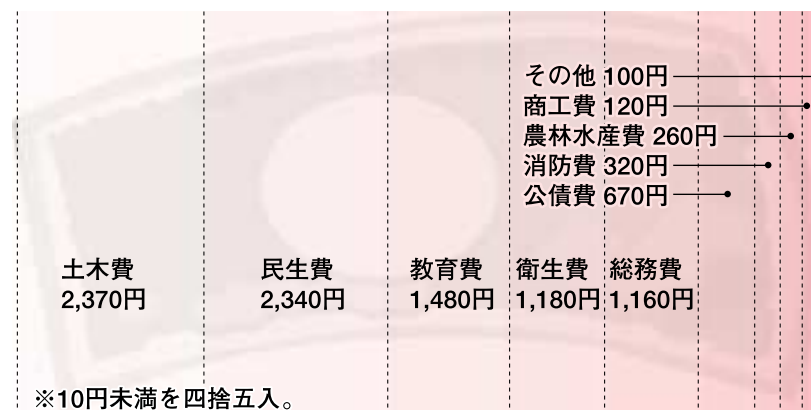
市の財政の収支状況「平成18年度決算状況」19年度上半期
予算執行状況」をお知らせします。

●一般会計

★用語解説

- ① 自主的な収入
- ② 国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入
- ③ 市民が納める市の税金
- ④ 前年度から繰り越した「決算上の剰余金」
- ⑤ ほかのどの歳入科目にも含まれない収入をまとめたもの
- ⑥ 行政財産や公の施設の使用・利用の対価として、その使用者・利用者が支払うもの(市営住宅の家賃、市立幼稚園の授業料、スポーツセンターの使用料など)
- ⑦ 市が行う特定の事業の財源として、その事業で利益を受ける人から徴収するもの(保育園の保育料など)
- ⑧ 基金や特別会計など一般会計以外から繰り入れたもの
- ⑨ ⑩ 地方公共団体が行う事業に対して、国や県が交付するもの
- ⑪ 市民が納めた消費税の一部を財源として、県が交付するもの
- ⑫ 一時的に多額の費用がかかる事業(都市整備や学校建築)を実施するために、市が国や金融機関などから長期にわたり借り入れるもの

どう使われた? あなたの納めた1万円



※10円未満を四捨五入。

- 土木費 2,370円
- 民生費 2,340円
- 教育費 1,480円
- 衛生費 1,180円
- 総務費 1,160円
- その他 100円
- 商工費 120円
- 農林水産費 260円
- 消防費 320円
- 公債費 670円

※1円未満を四捨五入しています。

- ごみの処理 ▶ 635円
- デンパークの運営 ▶ 89円
- 広報あんじょうの発行 ▶ 8円
- 乳幼児の医療費助成 ▶ 112円
- 七夕まつりの支援 ▶ 10円
- あんくるバスの運行 ▶ 12円

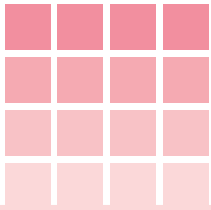


エコサイクルシティ計画の策定
(508万円／総務費)



太陽光発電システム設置
(4776万円／総務費)

問い合わせ
財政課



歳入			歳出		
款別	予算額	収入率	款別	予算額	支出率
市税	370億8717万円	62.7%	土木費	158億7285万円	31.6%
国庫支出金	47億4238万円	18.9%	民生費	147億3643万円	34.8%
県支出金	32億4357万円	16.8%	教育費	99億0881万円	43.7%
諸収入	20億4904万円	32.1%	衛生費	66億5930万円	26.0%
繰入金	20億0968万円	0.0%	総務費	51億1950万円	38.2%
地方消費税 交付金	17億0000万円	62.7%	公債費	34億5057万円	43.9%
市債	15億9930万円	0.0%	消防費	17億5844万円	42.8%
使用料及び 手数料	10億3266万円	56.7%	農林水産業費	13億9860万円	37.7%
その他	67億5697万円	81.6%	商工費	5 億8039万円	69.8%
計	602億2077万円	54.0%	議会費	3 億6983万円	47.3%
			労働費	1 億6538万円	68.5%
			その他	2 億0067万円	1.7%
			計	602億2077万円	35.9%

● 一般会計

平成19年度
予算執行状況

9月30日現在の予算執行状況
をお知らせします。

9月30日現在の人口
17万7406人
9月30日現在の世帯数
6万5103世帯

1人当たりが納めた市税
13万7216円
1世帯当たりが納めた市税
37万3915円

公営企業会計(水道事業)		
区分	収入	支出
収益的収支	30億4810万円	26億7616万円
資本的収支	5 億7609万円	12億7758万円

収益的収支▶公営企業の経営活動により発生する費用
資本的収支▶施設を建設・整備するための費用



特別会計		
会計名(事業)	歳入	歳出
国民健康保険	124億4141万円	117億4502万円
交通災害共済	1430万円	1430万円
土地取得	64万円	0 万円
有料駐車場	3 億7141万円	1 億6384万円
下水道	41億7493万円	41億4940万円
老人保健	82億8965万円	80億1784万円
土地 区画 整理	北部	13億1837万円
	新幹線駅周辺	3 億0455万円
	作野	13億2906万円
	桜井駅周辺特定	17億8844万円
農業集落排水	5860万円	5860万円
介護保険	51億0316万円	48億8497万円
計	351億9452万円	323億6522万円

● 特別会計・公営企業会計

市有財産	
土地	239万4960㎡
建物	50万6814㎡
山林	48万2100㎡
立木	5487㎡
有価証券	3270万円
基金	242億0819万円

市債の現在高	
一般会計	263億9556万円
特別会計	271億1842万円
企業会計	28億3220万円
計	563億4618万円

特別会計			
会計名(事業)	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	131億0400万円	50億6271万円	55億7254万円
土地取得	500万円	71万円	0 万円
有料駐車場	2 億1200万円	3 億2628万円	4644万円
下水道	50億5812万円	13億1044万円	13億3008万円
老人保健	77億3100万円	39億2120万円	34億7821万円
土地 区画 整理	北部	16億7910万円	10億1718万円
	作野	3 億0400万円	7 億1696万円
	桜井駅周辺特定	21億9266万円	9 億3837万円
農業集落排水	5200万円	1543万円	2042万円
介護保険	62億4978万円	24億9880万円	21億7481万円
計	365億8766万円	158億0808万円	138億6029万円

公営企業会計(水道事業)		
区分	予算額	執行済額
収益的収入	29億8000万円	15億4377万円
収益的支出	29億1100万円	8 億8933万円
資本的収入	6 億7259万円	2 億0438万円
資本的支出	17億8700万円	6 億7131万円

● 特別会計・公営企業会計

財政分析指標でみる安城市

財政力指数
1.47(単年度)
財政力を示す指標。「1」を超えるほど財政力が強い。

経常収支比率
66.2%
財政構造の弾力性を示す指標。より低い方が望ましい。75%程度が標準とされている。

公債費比率
5.8%
公債費の財政負担状況を示す指標。10%を超えないことが望ましい。

市民1人当たりの財政状況	
個人市民税	6 万0835円
一般会計で使われたお金	30万2407円
貯金(一般会計積立基金現在高)	12万3342円
借金(一般会計地方債現在高)	15万8226円
市民一人当たり資産	164.4万円
市民一人当たり負債	25.5万円
市民一人当たり持ち分	138.9万円

市民1人当たりの歳出	
土木費	7 万1743円
民生費	7 万0805円
教育費	4 万4694円
衛生費	3 万5567円
総務費	3 万5070円
公債費	2 万0389円
消防費	9783円
農林水産業費	7893円
商工費	3398円
その他	3065円

3月末の人口
17万5833人で算出